

[成果情報名] 山形県で新たに確認された海産魚類

[要 約] 本県で確認された海産魚類を調査したところ、新たに 94 魚種が確認され、うち 35 魚種は日本海において本県より南に生息するとされている魚種であった。山形県海産魚類目録の種数は計 436 魚種となった。

[部 署] 山形県水産研究所・海洋資源調査部

[連絡先] TEL:0235-33-3150

[成果区分] 政

[キーワード] 山形県海域、海産魚類、出現種

[背景・ねらい]

本県の海産魚類の分布出現種については 2015 年度までに 342 魚種が山形県海産魚類目録(以下、目録という)に登録されている。2015 年度以降、暖海性と思われる目録に未登録の魚種の水揚げの報告が相次いでいることから、これらを整理するとともに魚類相の変化について検討した。

[成果の内容・特徴]

- 1 試験操業等の調査において漁獲された魚類、水産研究所職員および水産振興協会職員が市場調査等において確認した魚類について、46 魚種が目録に未登録であった。
- 2 2006 年以降に鶴岡市立加茂水族館で展示されたことのある県産魚類や県内漁業者などにより搬入された魚類については、別途 48 魚種が目録に未登録であることを確認した。
- 3 これら 94 魚種(表 1)のうち 35 魚種が本県より南の日本海に生息しているとされる魚種*であり、海水温の上昇(図 1)や潮流の影響によって北上し、本県に出現したものと考えられた。
- 4 これら結果をもとに目録の更新を行い、94 魚種を追加し、計 436 魚種とした。

*中坊徹次, 編(2013)「日本産魚類検索 全種の同定 第三版」で、日本海において普通に生息していると考えられる地理的分布が新潟県以南の魚種のうち、深海魚を除いたもの。

[成果の活用面・留意点]

- 1 94 魚種のうち約 30 魚種が他県市場において有用魚種として水揚げされ、そのうち、本県の市場でもクエやツムブリなど 10 魚種余りの水揚げが確認されている。他の魚種についても今後有用な漁獲対象種となる可能性もあり、県内における漁獲動向を注視していく。
- 2 海況の変動傾向を把握するための指標ともなり得ることから、継続して情報収集する必要がある。

[具体的なデータ]

表1 山形県海域において新たに出現が確認された海産魚類

綱/目	種	新潟県以南に生息する魚種*	綱/目	種	新潟県以南に生息する魚種*
軟骨魚綱					
ネコザメ目	ネコザメ	○		イサキ	○
エイ目	メガネカスベ			チョウチョウウオ	
	ホシエイ	○		キンチャクダイ	
硬骨魚綱				ソラスズメダイ	
ウナギ目	ミサキウナギ			ヒメコトヒキ	
	ホウライウミヘビ	○		マナガツオ	○
	ホタテウミヘビ	○		ハナビラウオ	
	クロアナゴ			オハグロペラ	
	スズハモ			ホシササノハペラ	
ナマズ目	ゴンズイ	○		アコゲンゲ	
エソ目	ワニエソ	○		ヤマトマユガジ	
アカマンボウ目	クサアジ	○		カズナギ	
	アカナマダ			タウエガジ	
	テングノタチ			ムスジガジ	
	リュウグウノツカイ			ダイナンギンボ	
タラ目	チゴダラ			ベニツケギンボ	
	トヤマサイウオ	○		メダマギンボ	
	ヤリヒゲ	○		ガジ	
トゲウオ目	クダヤガラ			オキトラギス	○
	サギフエ			ワニギス	
	トゲヨウジ	○		キビレミシマ	
	タカラタツ	○		ヤギシマ	○
ダツ目	ハマダツ			コケギンボ	
カサゴ目	ハナミノカサゴ	○		イソギンボ	
	シロメバル			ニジギンボ	
	オキキホウボウ			ホロヌメリ	○
	ホカケアナハゼ			ヤリヌメリ	
	カラフトカジカ			セトヌメリ	
	シモフリカジカ			トビヌメリ	○
	アヤアナハゼ			リュウグウハゼ	
	ヤマトコブシカジカ			ヒメハゼ	
	テングトクビレ			アカオビシマハゼ	
	オニシヤチウオ			カゴカマス	○
	ダンゴウオ	○		タチモドキ	
	カンテンビクニン			ナガユメタチモドキ	
	エゾクサウオ			ヒラソウダ	○
スズキ目	ヒラスズキ	○	カレイ目	カラスガレイ	
	クエ	○		カワラガレイ	○
	キハツソク	○	フグ目	セトウシノシタ	
	ムツ			ハクセイハギ	○
	ツムブリ			キビレカワハギ	○
	ブリモドキ			テングハコフグ	○
	アイブリ	○		ハコフグ	
	ムロアジ			サザナミフグ	○
	ロウニンアジ	○		クマサカフグ	○
	ナンヨウカイワリ	○		ネスミフグ	○
	ヒレジロマンザイウオ			インガキフグ	
				メタイシガキフグ	○
		合計	94種	35魚種	

※中坊徹次, 編(2013)「日本産魚類検索 全種の同定 第三版」で、日本海において普通に生息していると考えられる地理的分布が新潟県以南の魚種のうち、深海魚を除いたもの。

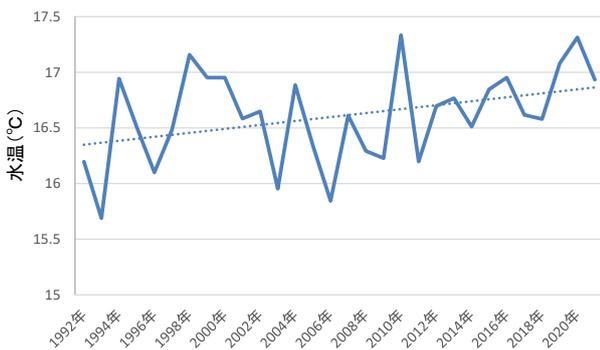


図1 栽培漁業センター(鶴岡市三瀬)における年平均水温の推移(1991~2020年)

[その他]

研究課題名：資源評価調査

予算区分：受託

研究期間：令和3年度(令和3年度)

研究担当者：鈴木拓海

発表論文等：なし